

速報値による暫定版
(今後データの精査・分析が必要)

資料3

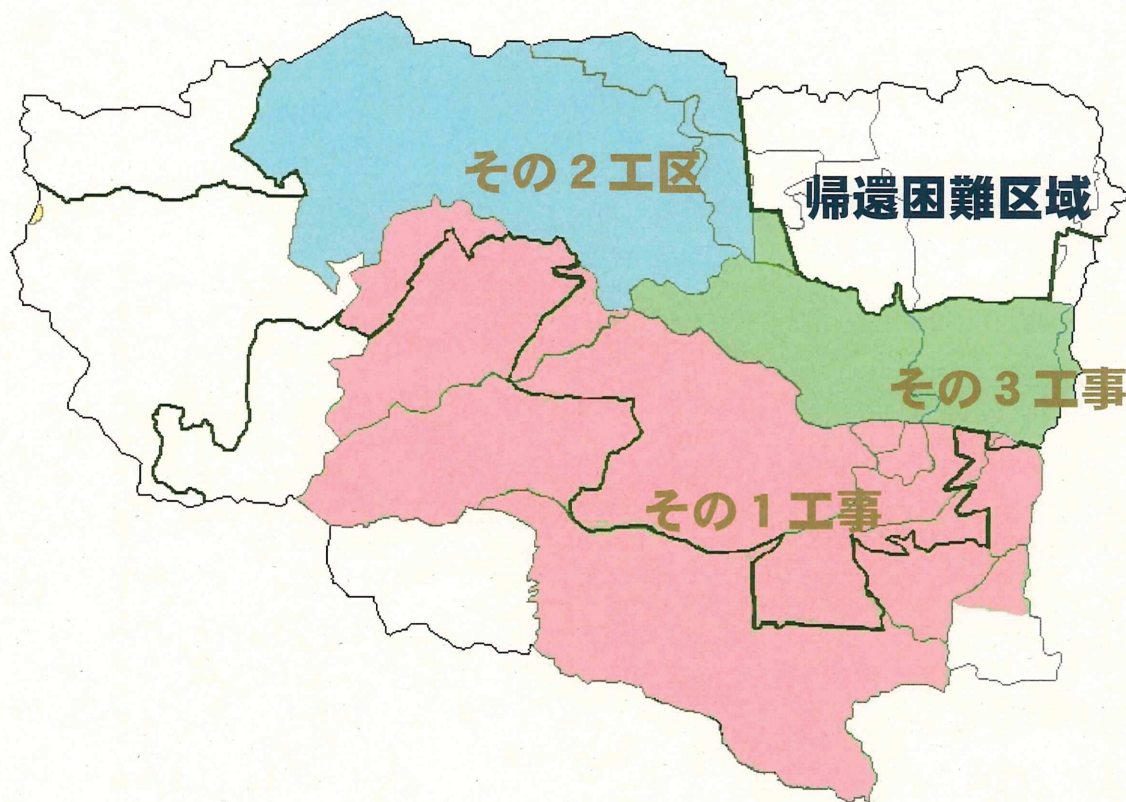
富岡町における除染の効果

平成27年10月13日 環境省 福島環境再生事務所

■ 除染作業の進捗

2

- ・ 町内の除染の進捗率は、平成27年8月末時点で、宅地54%、農地16%、森林97%、道路81%となっています。
- ・ 宅地とその周辺の農地・森林については平成28年3月末頃に除染作業が終了する予定です。



- ・ 除染実施期間
平成26年1月～
- ・ 除染対象地域
帰還困難区域を除く
富岡町全域
- ・ 事業者
鹿島JV（その1工事）
清水JV（その2工事）
大林JV（その3工事）
- ・ 作業人員
1日最大約5,500人

■ 除染作業の様子 ～宅地～

3

- ・ 宅地の除染作業の様子です。



屋根雨樋除染の様子



壁面除染の様子



表土削り取りの様子



砕石の敷き直しの様子

■ 除染作業の様子 ～農地～

4

- ・ 農地の除染作業の様子です。



除草の様子



表土削り取りの様子



客土・耕起の様子

■ 除染作業の様子 ～道路～

5

- ・ 道路の除染作業の様子です。



ショットブラストの様子



ガードパイプ拭き取りの様子



歩道除染の様子



処理後の沈殿物の様子

■ 除染作業の様子 ～森林～

6

- ・ 森林の除染作業の様子です。



刈払いの様子



堆積物運搬の様子



堆積物袋詰めの様子



再拡散防止策設置の様子

■ 除染作業の様子 ～檜葉南小学校～

7

- ・ 大型施設での除染作業の様子です。



建物除染の様子



ブラシでの堆積物除去の様子



コンクリート隙間の堆積物除去の様子

1. 除染適正化推進委員会の設置

- 適正な除染の推進のため、学識経験者、地元自治体で構成する委員会を設置（H25.3月）
- 各JVからの除染適正化に向けた取組のヒアリング等を実施

2. 除染業務の監視体制の強化

- 福島環境再生事務所の体制強化（支所の担当者15名に加え、委託監督員約20名の活用により、同意取得や現場確認、工事監督等を実施）
- 福島県による工事状況の確認（これまで計36回の実施。富岡町については過去5回の実施で指摘事項無し）
- 除染の作業予定マップの公表

3. 不適正除染110番への通報への対応

- 電話等により情報提供を広く受け付けるとともに、除染情報サイトにおいて通報の概要・対応状況を公表（27年3月時点で計65件。富岡町については対応実績無し）

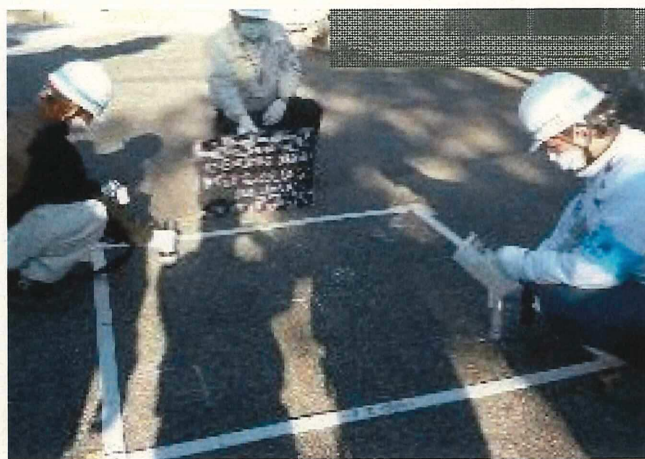
確認調査：除染済みの箇所を一定頻度で事業者再度除染させ、それ以上線量の低下がないこと（＝適切に除染されていること）を環境省が確認しています。

＜確認調査実施の状況＞

- ・住宅について、これまで70箇所程度で実施。不適切箇所無し。



屋根の確認調査の様子



舗装面の確認調査の様子



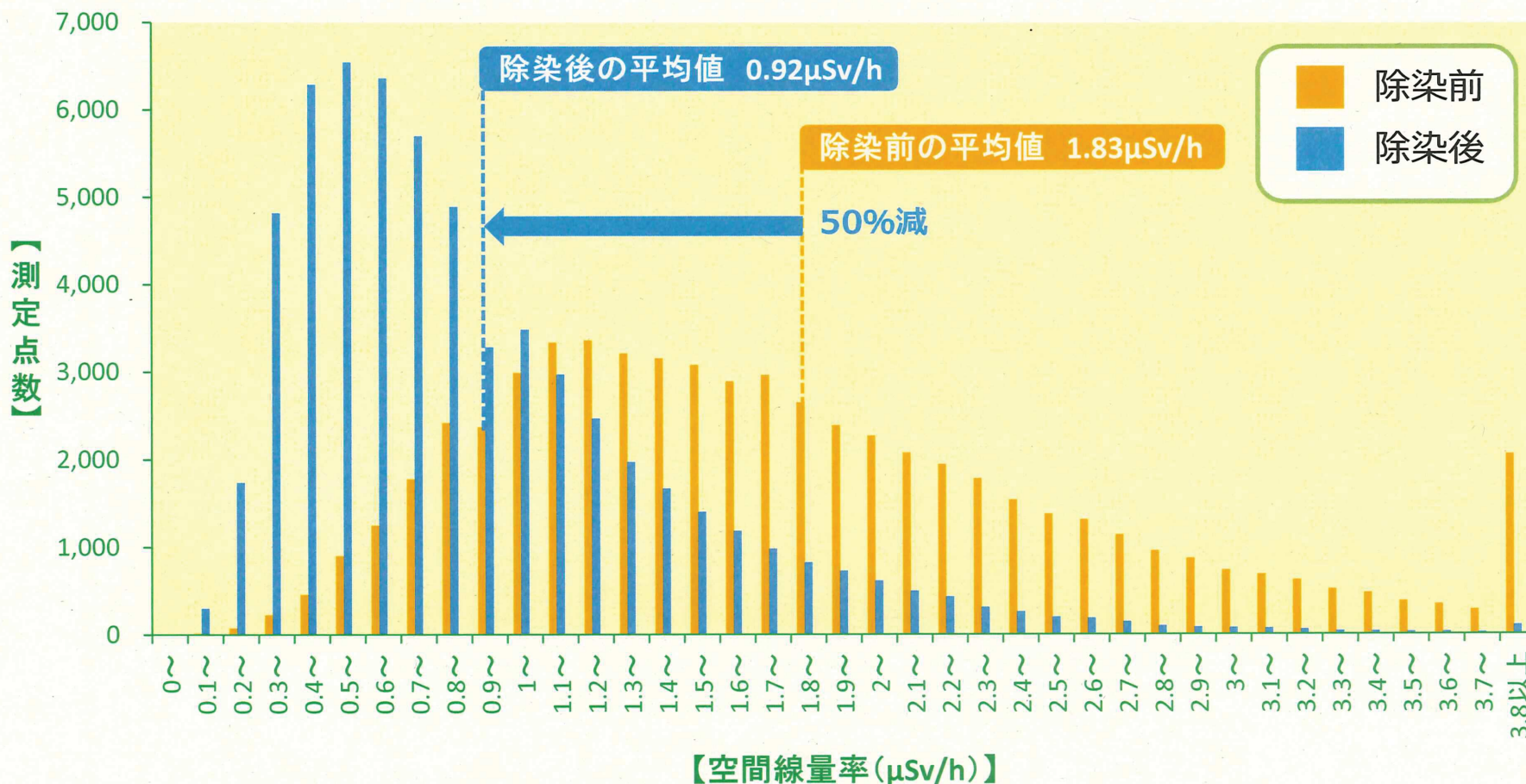
壁の確認調査の様子

■ 除染の効果（速報・暫定値）～ヒストグラム～

10

- 対象地域全体で、空間線量率1mが平均50%低減しました。

【空間線量率1m 平均線量ヒストグラム】 居住制限区域+避難指示解除準備区域



- ※ 除染前測定時期：平成25年9月25日～平成27年7月23日 除染後測定時期：平成25年10月12日～平成27年7月31日
- ※ データは2015年7月末時点の速報値（データは確定前の速報値ですので、後日修正されることがあります。）
- ※ 平成27年7月末の除染実施率：宅地48%、農地12%、森林82%、道路78
- ※ 放射線量は、除染作業の前後で測定したものであり、その後の自然減衰等は含まれていません

■ 除染の効果（速報・暫定値）～線量帯毎の変化～

11

【空間線量率1m 線量帯毎の変化】

- ・ 除染前の線量率が高いほど、低減率が高い傾向にあります。

土地区分 (実施率)	除染前の線量帯 ($\mu\text{Sv/h}$)	測定点数	除染前の平均値 ($\mu\text{Sv/h}$)	除染後の平均値 ($\mu\text{Sv/h}$)	低減率
宅地 (48%)	3.5以上	1,945	4.41	1.21	73%
	2.5以上3.5未満	4,916	2.90	0.99	66%
	1.5以上2.5未満	13,298	1.93	0.78	60%
	1.5未満	15,130	1.05	0.52	51%
農地 (12%)	3.5以上	15	3.86	1.51	61%
	2.5以上3.5未満	154	2.86	0.93	68%
	1.5以上2.5未満	343	1.89	0.70	63%
	1.5未満	438	1.01	0.38	62%
森林 (82%)	3.5以上	224	4.09	3.22	21%
	2.5以上3.5未満	874	2.88	2.36	18%
	1.5以上2.5未満	2,825	1.93	1.69	13%
	1.5未満	2,833	1.19	1.05	12%
道路 (78%)	3.5以上	887	4.23	2.33	45%
	2.5以上3.5未満	2,751	2.89	1.64	43%
	1.5以上2.5未満	7,137	1.94	1.16	40%
	1.5未満	7,153	1.04	0.67	36%

※ 除染前測定時期：平成25年9月25日～平成27年7月23日 除染後測定時期：平成25年10月12日～平成27年7月31日

※ データは2015年7月末時点の速報値（データは確定前の速報値ですので、後日修正されることがあります。）

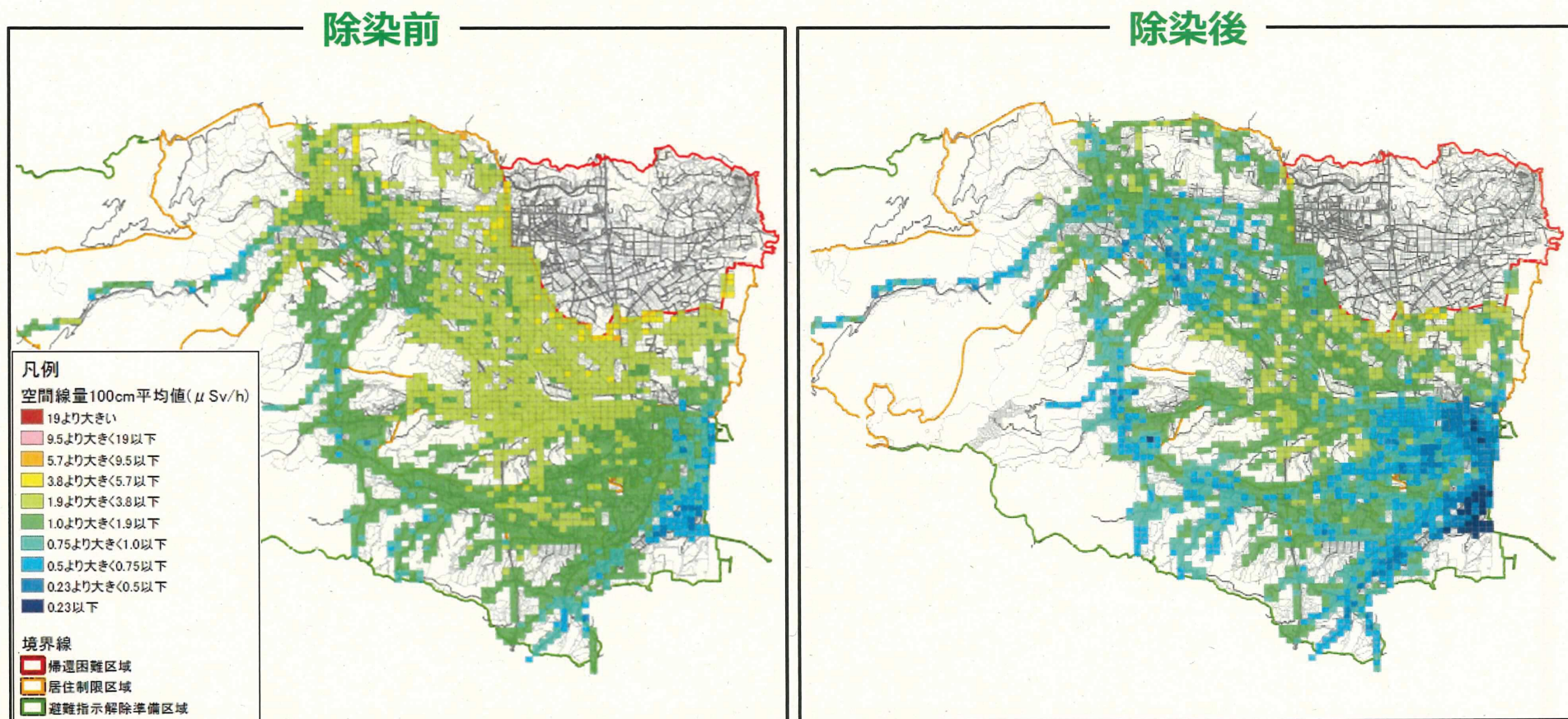
※ 放射線量は、除染作業の前後で測定したものであり、その後の自然減衰等は含まれていません

■ 除染の効果（速報・暫定値）～線量MAP～

12

- ・ ほぼすべての地域で線量が低減しています。

【空間線量率1m メッシュマップ】



※平成27年7月末までのデータを用いた暫定版となります。

（平成27年7月末の除染実施率：宅地48%、農地12%、森林82%、道路78%）

【フォローアップ除染】

- ・ 放射性物質が集積しやすい箇所については、現在行っている除染の中でしっかり対応していますが、除染完了後に新たに汚染が確認されるなど、除染効果が維持されていない箇所については、フォローアップの除染を行います。

＜放射性物質が集積しやすい箇所のイメージ（例）＞



【事後モニタリング】

- ・ 除染完了から一定の期間をおいて、除染効果が維持されてるか確認するための線量調査を実施します。